

北竜中だより

《校 訓》 大 和 真 剣 責 任

No.12

令和5年3月24日(金)
北竜町立北竜中学校
発行責任者 小玉 剛

北竜中学校ホームページアドレス www.hokuryu.sakura.ne.jp/

1年間 ありがとうございました

3月24日(金)の修了式をもって、令和4年度の教育活動が終了いたしました。多くの生徒が健康で充実した学校生活を送ることができましたのも、保護者の皆様や地域の方々のご理解とご協力の賜だと深く感謝しております。

新 学校テーマ

『動 (Do)』

～もう一步先へ～

この1年も子ども達を取り巻く社会の急激な変化を感じる1年でありました。インターネットが浸透し、悪影響を与える情報を、子ども達でも簡単に手に入れることができます。犯罪や危険が身近に迫っていることを知りつつも、子ども達には、チャレンジすることを求めなければなりません。多様性が認められ、個人の自由や権利が大切にされる社会だからこそ、放っておくのではなく、たくさんの道標を示し、弱い立場の子ども達をしっかりと守っていかなければなりません。

また、個性の伸長が求められていながら、少しでも社会性に反した言動があると徹底的に非難を受ける世の中です。大人と同じような環境の中で、揺れ動く思春期の心が悲鳴を上げているように感じます。せめて学校や家庭の中では、失敗を認め励まし、「のびのび」と過ごしてほしいと願う1年間でした。

さて、3月12日(日)の卒業証書授与式では、9名の生徒が北竜中学校を巣立っていきました。とても凛々しく、たくましい卒業生の姿を見ることができ、保護者の皆様からも温かい拍手等をいただきましたことに改めてお礼申し上げます。

学校のリーダーとして頑張ってくれた卒業生に、最後の激励として2つのことを話しました。

一つは「動き出す」人になってほしいということ。

学校テーマにも「動 (Do)」と掲げています。何かを与えられることを待ってはいけません。必要なのは、動き出すことです。一人一人が自ら考え、仲間と力を結集させて、わくわくするような新しい未来へ「動き出す」ことです。これからもさらに活躍してくれることを願っています。

二つ目は自分自身の幸せを見つけてほしいということ。

みなさん一人一人は十分素敵な存在です。みなさんはこの学校で十分輝いていました。まわりを温かくしてくれる存在でした。一人一人が唯一無二の大切な存在でした。

ですから、これからの未来においても、他と比べた幸せではなく、みなさん自身の幸せを探してほしい。一人一人の幸せの形は全く違うでしょう。それでいいのです。みなさんの幸せを心から願っています。

1年間を通して、すべての生徒一人一人が大きく成長しました。体だけでなく、考え方や心情も強く豊かになってきたことを感じています。ぜひこの1年の成長をご家庭でも祝ってあげてほしいと思います。ご家庭での深い愛情が自信となり、新年度への新たなエネルギーとなると考えます。

最後になりましたが、保護者の皆様、そして、地域の皆様に絶大なるご理解とご支援をいただいたお陰で、本年度の教育活動も滞りなく終了することができました。心より感謝とお礼を申し上げます。今後も本校の教育活動に対しまして、皆様方のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。本年度の締めくくりにあたってのご挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

〈 転任のご挨拶 〉 ~お世話になりました~

小玉 剛 校長【異動】 在任期間：2年

2年間、北竜町でお世話になりました。笑顔いっぱい働く「ひまわり栽培活動」が好きでした。ガイドする生徒はこの町のひまわりに誇りを持っています。卒業生たちも世界のひまわりコーナーに訪れ「私たちのころはこうだった」と、思い出と一緒に楽しんでいきます。

今年度は沖縄へ修学旅行に出かけました。沖縄で販売したお米は大変好評で、北竜を自慢できました。北竜の未来と子どもたちの未来と一緒に作っていくことができる学校でした。このような素敵な町で働いたことは、私にとっても誇りです。コロナでまだまだ難しい状況の中、保護者の皆様、地域の皆様の支えでここまでたどり着くことができました。本当にありがとうございました。

千葉 則義 教諭【異動】 在任期間：1年

1年間という短い期間でしたが、北竜の生徒のみなさんとともに学習できたこと、忘れません。保護者の皆様には部活動では、コンクールや演奏会の合同練習のたびに自家用車での送迎やお手伝いなどたくさんのお力添えをいただき、感謝しています。また、学級レクや各種行事など本当にお世話になりました。とても温かい皆さんとの出会い、幸せに過ごせたこと、北竜中に来て本当によかったと思っています。私の子供もまだ小さいので再任用を頑張っています。私の子供もまだ小さいので再任用を頑張っています。まだまだ頑張ります！本当にお世話になりました。ありがとうございました。

田中 美奈 教諭【異動】 在任期間：1年

1年間ではありましたが、再び北竜中学校で働ける機会をいただいたことを嬉しく思います。3年前に経験していた「ひまわりガイド」のお手伝いをするのが出来て、今の生徒たちの活動を見ながら、あの頃を懐かしく思い出していました。部活動では他校とのかかわりを通して、生徒たちがグラウンドで球を追う姿を見させていただきました。保護者の皆さんには、合同チームということもあり、仕事の合間に送迎していただいたことを感謝しております。今度は実家の八雲町で、かつて勤務したことのある熊石地区へ行くことになりました。大好きな海を毎日眺め、大好きな温泉につかりながら頑張ります。大変お世話になりました。ありがとうございました。



西森 温子 教諭【異動】 在任期間：4年

4年間お世話になりました。初任で、何もかもわからない私を、北竜のみなさんは温かく迎えてくれました。北中生は本当に素直で優しく、笑いあふれるたくさんの思い出ができました。ともに学び、行事や部活動に参加し、充実した日々でした。特に、北竜は夜空が美しく、天体観測の話をできたことがうれしかったです。世界のひまわり栽培に関わったことも貴重な経験です。保護者の皆様、地域の方々は、優しく親切で、学校での活動に協力していただきました。本当にお世話になりました。初めて勤務した学校が北竜中学校で本当に良かったです。新しい赴任先でも頑張ります。どこかで出会ったときには声をかけてください。ありがとうございました。

ご寄贈ありがとうございます!!

北竜町産米「きたみずほ」を使用した、新しい北竜町の特産品として開発された「おこめチップス」を美葉牛町内会の永井稔さんから、全校生徒、教職員にご寄贈いただきました。おいしいお菓子をありがとうございました。

葛西 健治 さん(公務補)【退職】 在任期間：11年

公務補として11年の長きにわたり、先生方をはじめ保護者、そして、地域の皆様に大変お世話になりました。誠にありがとうございました。そして、歴史ある北竜中学校での行事などに参加させていただき、皆様の協力やアドバイスを得ながら、作業することができました。私にとって、大切な宝物だと思います。ここで得た経験を思い出しながら、残された人生を大切に過ごしたいと思います。皆様におかれましても、ご健勝とご多幸でありますように、そして、これまで、温かく支えて下さった皆様にも改めて誠にありがとうございました。

白岡 紀美さん(スクールサポートスタッフ)【退職】 在任期間：1年4ヵ月

令和3年12月からスクールサポートスタッフとして、お世話になりました。校内の消毒作業以外に、今回、皆さんと調理実習したことは、とても楽しい思い出になりました。廊下で挨拶してくれたり、尋ねた事にもハキハキと受け答えてくれて、その元気な声にも私も元気をもらっていました。北竜中学校の生徒は、きちんと挨拶して素晴らしいという話をよく耳にします。この素敵な伝統がずっとずっと受け継がれることを願っています。1年4ヵ月ありがとうございました。

第76回卒業証書授与式 ~9名の旅立ち~

3月12日(日)、晴天の中、卒業証書授与式が行われました。式の中では、3年生を代表して、藤井杏樹さんから「惜別と旅立ちの言葉」が述べられ、3年間での成長の様子と、将来への決意が語られました。

義務教育を終えた卒業生と、北竜中の伝統を引き継ぐ在校生の今後の活躍に期待しています。



4月の行事予定

- 6日(木) 着任式、始業式 【制服着用】
- 7日(金) 令和5年度入学式 【制服着用】
- 10日(月) 対面式、部活動見学期間(~14日)
- 12日(水) 授業参観、PTA 総会、部活動後援会総会、保護者懇談会(5時間授業)
- 13日(木) 全学年学力テスト 【制服着用】
フッ化物洗口開始日
- 14日(金) 春季交通安全一斉指導
補助教材販売日
- 17日(月) 任命式【制服着用】
一斉委員会、部活動結成
心電図検査【1年のみ、ジャージ】
PTA 役員総会
- 18日(火) 全国学力学習状況調査(3年:国数英 質問紙)
職員会議(5時間授業)
町P連総会
- 19日(水) 修学旅行(3年:沖縄~22日(土))
- 24日(月) 3年生回復休業日
- 25日(火) 二者面談①(2年のみ)
二計測・内科検診 フッ化物洗口日
- 26日(水) 全国学力学習状況調査(3年:英語すこテスト)
二者面談②~④(~28日(金))
- 29日(土) 昭和の日

